



お前も明後日には
12歳かゝ早いのに

プレゼントは
ブレスティ5が
お祖父ちゃん

耳が遠くて
聞こえんの

じゃが、もしもがあるかも
しれんから念の為教えとくかの
『魔バス停』には
近づくんじゃないぞ

雨の日に

あんなとこ
誰も行かな
恐ろしいお化けが
出るからのオ

黒髪の白い服着た
大きな女性のお化けでな

雨の降る日にバス停に訪れた
12未満の少年を襲っては

あらゆる手段を使って
精を吸い付くし殺すという

ワシも昔一度会ったのう

年上の幼馴染だった
当時の婆さんが来なかったら
今頃は……

その日初めて僕は
人を殴った……

そして
逆さてる坊主を吊して
バス停で一泊した

雨は降らなかった





頭がぼやけてくる

出すぞと



びび

もういつかい

魂!?

びび

もしかしてコレ……
おしっこじゃなくて



ぎゅ

あ……
ずき……

たぽ

魂吸い出されるのって

もういつかい

たぽ たぽ

たぽ

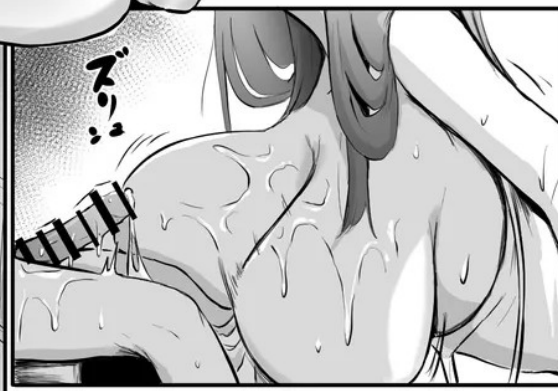
もういつかい

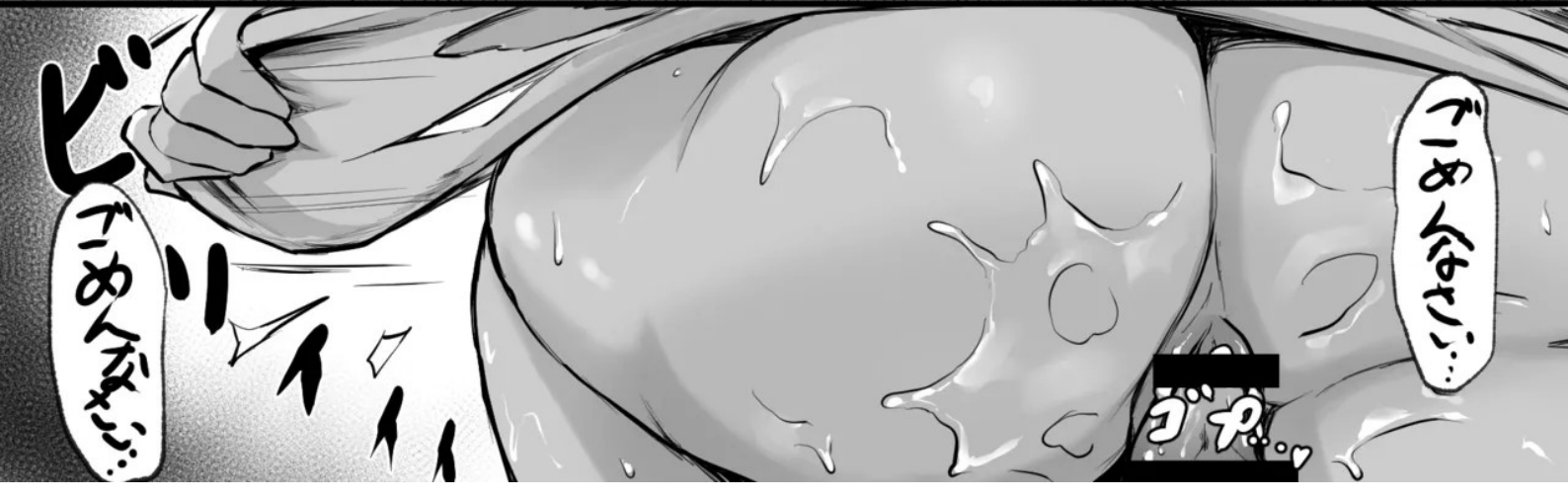
こんなに気持ちいいの!?

たぽ たぽ

たぽ

ぎゅ







ぐわんぐわん

ぐわん...

ぐわん...

ぐわん...

ぐわん

ぐわん

ぐわん...

ぐわん

ぐわん

ぐわん

あえ...?

ぐわん

ぐわんぐわん

声が...?

なんか

ぐわん





フフ

無理……

もう……

死ぬ……

……お母さん？

もういっかい

金ちやあああん!!

もういっかい

もういっかい

もういっかい

もういっかい

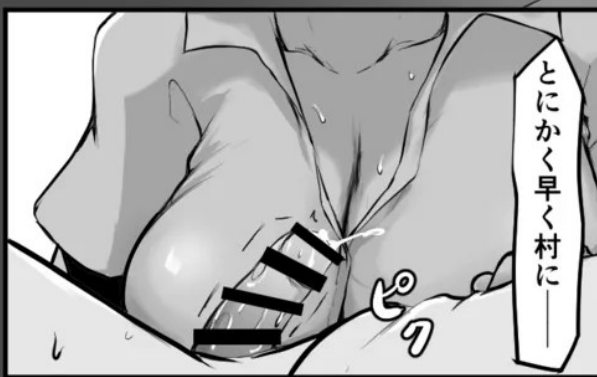


きやああああ!?



こんな...
どうしたら...

そんなッ
嘘ッ—



とにかく早く村に—



大丈夫金ちゃん!?

ここ雨の日お化けが出るって
お爺ちゃんたちが—



金ちゃんの...??

え? なっ...
コレって...

